まちのわだい

町内の主なできごとと、頑張っているみなさんの姿をお伝えします！

10/2

期間限定観光案内所を設営

地域おこし協力隊が観光案内

道の駅・忠類で、観光客のニーズ調査を目的に、期間限定で地域おこし協力隊員による観光案内所を設置しました。期間は10月の土日限定とし、忠類地域の観光地を案内しました。

設置初日は、10組の観光客が案内所を利用し、隊員は地元観光地や飲食店を紹介しました。

9/24

幕別中央保育所

観光列車に「いってらっしゃい！」

８月13日から９月24日にかけての毎週金曜日、幕別駅に観光列車のザ・ロイヤルエクスプレスが停車しました。最終日は、幕別中央保育所の児童が幕別駅へ。「どっちからくるかな？」とわくわくしながら列車を待ちました。

遠くから列車の音が聞こえ、姿が見えてくると、元気いっぱいに旗を振ってお迎え。出発する列車に「いってらっしゃい！」と旗を振ると、乗客のみなさんも手を振って応えてくれました。

10/6

グローバルユース国連大使　島崎愛彩さん

「飢餓をゼロに」をテーマにプラン発表

公益社団法人日本青年会議所が主催する「JAPANグローバルユース国連大使育成事業」に参加し、全国各地の高校生と共にSDGs（持続可能な開発目標）や国際協力への理解を深めてきた島崎愛彩（まなさ）さん（幕別清陵高等学校３年）。５カ月の研修を経て、現在は「グローバルユース国連大使」として各所で啓発活動を行っています。

この日は表敬訪問のために来庁し、「飢餓をゼロに」をテーマに、自身の考える取り組みやグローバルユース国連大使としての活動内容を発表しました。

フードロスを減らすため、規格外の農産物を動物園に届ける活動ができないか考えていると話しました。

10/5

途別小学校で稲刈り

黄金色の稲、たくさん実りました！

途別小学校で、５月に植えた「きたゆきもち」の収穫が行われました。主に高学年が鎌を使って稲を刈り取り、中学年が稲を束にして縄で結ぶ。そして、低学年がそりに乗せて干すために使用する遊具のところまで運ぶなど、役割を決めて協力しながらあっという間に作業を終えました。

約100㎡の田んぼには稲が豊かに実り、今年は豊作の予感。収穫量は脱穀の際に計量します。12月には餅つきが予定されており、楽しみが尽きません。

笹井守さん、髙井正行さん、山端成美さんに感謝状

笹井守さん

飯田町長　髙井正行さん

山端成美さん

長年にわたる貢献、ありがとうございました！

任期満了により笹井守さんが情報公開・個人情報保護審査会委員（５期15年）を、髙井正行さんが公平委員（３期12年）を、山端成美さんが表彰者選考委員（４期16年）を退任されました。

長年にわたり委員を務め、貢献していただいたみなさんに飯田町長から感謝状をお渡ししました。

幕別町老人クラブ連合会（39クラブ、会員総数2,052人）

活動賞の受賞、おめでとうございます！

幕別町老人クラブ連合会（幕老連）が、公益財団法人全国老人クラブ連合会が選出する令和３年度の「活動賞（ボランティア部門）」を受賞しました。この賞は、地域の状況に応じた多様な活動の中で特に他の模範となる団体へ贈られます。

奉仕活動として、幕老連は13クラブが共同で福祉施設などで必要とされるタオルを集め、社会福祉協議会や各施設へ寄贈。ダンボールいっぱいに集められたタオルは、800枚にもなりました。その他、クラブごとに地域の近隣センターの清掃や花の植栽など、協力してさまざまな活動を行っています。

左から女性部副会長 佐々木清子さん、同会長 東原勝子さん、同副会長 樋口捷子さん

10/13

予選で獲得したメダルを掲げて記念撮影をしました。

左から齋藤将矢さん（幕別小５年）、木村妃伽さん（札内南小３年）、木村羽花さん（同小２年）、松岡希枝さん（同小４年）、菅野教育長

小学生バドミントン大会

全道大会へ、勝利を目指して

７月に行われた予選で優秀な結果を残し、なの花薬局カップ 第40回北海道小学生バドミントン大会（岩見沢市）への出場を控えた４人が、教育委員会を訪れました。

齋藤将矢さんは「初めての全国大会。最後まで諦めずに戦いたい」、松岡希枝（きえ）さんは「勝つためにミスをしないで、できることをしたい」と抱負を語りました。また、姉妹でダブルスを組んで出場する木村妃伽（ひか）さんと羽花（わか）さんは、「力を合わせて勝てたらいいなと思います」と話しました。

10/11

左から川瀬忠類総合支所長、髙堂建設株式会社土木部 吉田浩司係長、服部信介土木（戦略）部長

髙堂建設株式会社にお礼状

魚もびのび！水路がきれいになりました

忠類地区道営草地整備事業で令和３年度の施工を担当した髙堂建設株式会社が、地域貢献活動の一環として忠類地区下チュウルイ川の水路内を清掃してくださいましたので、町からお礼状をお渡ししました。

下チュウルイ川は畑や住宅街の雨水が集まる水路で、忠類地区の排水にとって重要な役割を担っています。今回の清掃により、魚の泳ぐ姿が見えるほどきれいになりました。